

にこにこハウス医療福祉センター入所ご利用の皆様
新型コロナウイルス（COVID-19）の感染対応について～第6報～

2020年3月30日

施設長 河崎洋子

いつも当センターの運営にご協力ありがとうございます。

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大に対して、施設の水際対策強化のため面会を中止して1ヶ月近く経過します。この状況が長期化する事を想定して、何とか少しでも面会していただく機会を確保しようと申し込み制の面会を計画していましたが、国内の感染状況悪化のため面会中止を継続する苦渋の決断をいたしました。

千葉県の知的障害者施設では86名に及ぶ集団感染となり、職員40名が感染して入院となる一方、感染した入所者46名中で入院となったのは5名で残りの感染者は入院せずに残りの職員で施設にて対応をされていると報道されています。利用者、職員の状況を見ると胸が痛みます。

たった1人の無症状の感染者から感染は広がり、集団感染に至る事を考えると、感染防御対策は可能な限り徹底的に行う必要があります。現在当センターでは環境整備、職員の体調管理、職員の休日の過ごし方についても不要不急の外出を控えるように指導を徹底しています。職員一人一人が様々の事を自粛しながら日々を送っていることもご理解頂き、ご家族とともに協力して感染対策に取り組んでいきたいと思っております。

現在当センター入所利用者様は体調不良で点滴を要する方はなく、とても平和な日々が続いています。お天気の良い日には散歩に出かけている様子などを当センターホームページのブログに掲載を考えています。

面会が再開できる日が一日も早く来る為に努力を続けつつ、ご家族の皆さんに利用者様の笑顔を発信していく方法を企画していますので、今しばらくお待ちください。

ご家族の皆様も感染される事なくお過ごしされる事を祈っています。